










レジメン	Monthly TC療法																			期間	21日間		
薬品名	標準投与量	投与時間	day																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
アプレピタントカプセル125mg		パクリタキセル 1時間以上前																					
アプレピタントカプセル80mg		朝食後:1個																					
ジフェンヒドラミン錠	10mg 5錠	パクリタキセル 投与30分前																					
ファモチジン注 デキサメタゾン注 /生食20mL		静脈注射																					
パロノセトロン注		30分																					
パクリタキセル注 /生食500mL	175mg/m ²	180分																					
カルボプラチン注 /5%ブドウ糖250mL	AUC 6	60分																					
5%ブドウ糖液100mL		全開																					
ツムラ68 芍薬甘草湯	2.5g/包	朝昼夕食前		←—————→																			
詳細																							

次ページ有り

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	...	21		
自覚症状	食欲不振・吐き気																							食欲が低下することがあります。食べやすいものを食べて下さい。
	筋肉・関節痛																							治療後に筋肉痛や、節々の痛みがでることがあります。
	口内炎																							口内炎がでやすくなったり、治りにくくなったりする可能性があります。歯磨き、うがいなどの口腔ケアを行ってください。
	手足のしびれ(その他)																							手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出る可能性があります。
	便秘																							長く続く場合は、お知らせ下さい。水分をしっかり摂って下さい。
	脱毛																							頭髪、眉毛、まつ毛などの脱毛がおこります、治療が終了した後は、また生えてきます。
検査値	白血球減少																						抵抗力がおちて、発熱したり、感染症にかかりやすくなる可能性があります。手洗い・うがいなど感染予防を行ってください。	
	ヘモグロビン減少																						立ちくらみなどの、貧血症状が起こる可能性があります。転倒に気を付けてください。	
	血小板減少																						出血しやすくなったり、青あざがでやすくなったりする可能性があります。転倒に気を付けてください。	
	肝機能低下																						手のひらや白目の部分が黄色くなる(黄疸)、体がだるい、皮膚のかゆみなどがありましたらお知らせ下さい。	

次ページ有り

●観察が必要な、自覚症状を伴う副作用症状(CTCAE)			テレフォンフォロー時期の目安
食欲不振・吐き気	Grade1	摂食習慣に影響のない食欲低下	3～7日後 頃
	Grade2	顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない経口摂取量減少	
	Grade3	カロリーや水分の経口摂取が不十分	
	Grade4	-	
筋肉・関節痛	Grade1	軽度の疼痛	3～7日後 頃
	Grade2	中等度の疼痛; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	高度の疼痛; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	-	
口内炎	Grade1	症状がない, または軽度の症状; 治療を要さない	14～28日後 頃
	Grade2	経口摂取に支障がない中等度の疼痛または潰瘍; 食事の変更を要する	
	Grade3	高度の疼痛; 経口摂取に支障がある	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
手足のしびれ(その他)	Grade1	症状がない	1サイクルに1回 程度
	Grade2	中等度の症状; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	高度の症状; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
便秘	Grade1	不定期または間欠的な症状; 便軟化薬/緩下薬/食事の工夫/浣腸を不定期に使用	3～7日後 頃
	Grade2	緩下薬または浣腸の定期的使用を要する持続的症狀; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	排便を要する頑固な便秘; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
肝機能障害	確認が必要な症状の詳細 →	手のひらや白目の部分が黄色くなる(黄疸)、体がだるい、皮膚のかゆみなどがありましたらお知らせ下さい。	5～7日後頃

※がん薬物療法副作用管理マニュアル第2版,東京,医学書院,2021. がん化学療法ワークシート第5版,東京,じほう,2020. を参考に改変。